

## 2019年度 第4回かつしか社会福祉士会役員会 議事録

日時：2019年4月18日（木）19：00～20：40

場所：金町地区センター 4階会議室

出席者：和賀井、吉田、小暮、大淵、金杉、勅使河原、篠塚、福田、林、新美

以上、敬称略 計10名

作成者：事務局 新美

### 1. 総会と記念講演について

- ・日程：5月19日（日） ・会場：シンフォニーヒルズ別館 2階ビジュアルルーム
- ・全体のタイムスケジュール  
13：00 シンフォニーヒルズ別館1階に集合  
14：00～15：00 総会（休憩込み）  
15：00～15：30 参加者自己紹介  
15：30～17：00 記念講演  
17：30～ 懇親会 凡蔵 2時間飲み放題（ビールは瓶ビール）+料理 参加費1人4000円

- ・記念講演講師：障害福祉課元課長 萩原康行さん  
萩原さんより、「延々と話せる」「でも時間に合わせたハンドリングができないかもしれない」との話あり。

→ 一方的に話す講演ではなく、「トークセッション」にする。

事前に役員から質問を募り、その中からセレクトしたものを小暮さんが一つひとつ萩原さんに投げかけていく形で進行する。

《役員の宿題》4月中に1人5問ずつ、質問したいことをメーリングリストにあげる。

- ・記念講演のタイトルと参加呼びかけ文は未定。小暮さん・萩原さんとで練ってもらい、メーリングリストで流してもらう。

- ・会計報告書類作成の段取り：小暮さんから大淵さんに報告書データを送付。

西暦表記のみとし元号は消す。

大淵さんが収支決算書を作成したら郵便で賀川さん・中前さんとやり取りして会計監査の署名・捺印をもらう。

5/10の地区支援センター全体会議で2019年度の助成金額がわかったら新美から大淵さんへ金額を知らせる。大淵さんが収支予定表を作成する。

- ・《各部会への宿題》4月中に事業報告書・事業計画書に載せる各部会の文章をお知らせください。

## 2. 今年度の定例会について

・定例会5回分(7月・9月・11月・1月・3月)のテーマ決め

- ① 東京社会福祉士会 災害福祉委員会の出前講座(担当:新美・金杉) 7月か9月で調整中
  - ② 林さんからの新提案:外国人支援分野。仕事でも外国人に触れる機会が出てきているが、今後ますます増えていくものと考えられるため。講師依頼先は外国人相談事業に取り組むNPO CINGA(シンガ)。講師依頼は「喜んで」との返事をもらっているが講師料が1万円でも引き受けてもらえるか再度確認する。7月か9月で調整予定
  - ③ 支援者に知ってほしい猫の話。講師は東京都動物愛護センター職員(担当:新美) 多頭飼育崩壊や野良猫のエサやり問題、動物問題の早期発見のポイントなど。11月で決定
  - ④ 精神障害の分野(担当:小暮さん) 講師依頼先としては産業医も含めて検討する。
- ※ 前回役員会で和賀井さんから提案のあった、成年後見をテーマとした社協と共催の区民公開講座(100人規模)は、葛飾総合高校の授業受託が予想以上のボリュームであるため準備が困難。2020年度の開催をめざす。
- ※ 1回分が未定。テーマや講師などアイデアがありましたらメーリングリストでご意見ください。

## 3. 3月定例会 そなエリア東京ツアーの報告(新美)

当日の参加者は計25名(大人22名、子ども3名)。懇親会は11名。

ガイド付きツアー費用は30名まで15,500円で固定であったため、余剰金発生。

子ども1人500円を徴収した分を返却、懇親会の端数処理分で412円支出。結果として、5,980円が余剰金となる。役員会の承認を得られたため、総会後の懇親会補助費として繰り入れることとする(懇親会担当者の林さんが管理)。

## 4. 3/2 パルフェスタ 相談ブース参加の報告(新美)

当日は「後見等相談」の相談ブースを担当。例年と比べ、相談者は6組と多かった。

館内放送で、各ブースの案内が繰り返しあったことが功を奏したのではないかと。

葛飾特別支援学校の生徒(知的障害)と母親が2組来たのが印象的だった。相談内容はいずれも、学校で子どもたちの将来のために成年後見制度の説明会があったがよくわからなかったのもっと知りたいというものだった。それ以外の相談は、家族がいれば後見は必要ないか、そもそも後見って何かなどの質問や、母が脳の病気、父は発達障害疑いで娘の将来が心配であるため成年後見制度を知りたいなどが寄せられた。

## 5. 葛飾総合高校の福祉系科目の講師依頼について(和賀井会長)

・葛飾総合高校は入浴介助の実習もできるなど設備が充実して福祉の専門学校のような雰囲気だった。

- ・担当教諭：福祉総合基礎は横山寛子先生。先週赴任したばかり。福祉総合演習は天野先生。体育の先生（男性）。いずれの先生も初めての担当で何をどうしたらよいのか知らない。学校から渡された日程表（先日と賀井さんから発信あり）に当会の担当外の項目もすべてと賀井先生担当にされていることを伝えても、その分を誰が担当するのかを把握しておらず、総合演習の表にある鈴木弥生先生が誰なのかもわかっていないという状況。
- ・と賀井さんに東京都への講師登録の話があった 2/27 までで登録は締め切られており、唯一講師に登録されたと賀井さんが出席しないと授業は休講になると言われた。総合基礎も総合演習もと賀井さんがすべて出席するので実際の授業運営は各担当者に協力してほしい。
- ・受講する生徒数：総合基礎 27 名、総合演習 14 名。例年より多い。
- ・あまり大人数で行くと父兄参観みたいになり生徒への圧迫感が生じる。生徒主体の運営を尊重したいので関わる人数をしばらくたい面がある。しかし、来年度以降のことを考えると多くの会員に参加してもらい見てもらった方がよい側面もある。少数名だけで回していくことは困難な現実もある。
- ・車で行く場合は高校に登録する必要がある。通勤という扱いになるため。講師として登録しているのはと賀井さんだけなので、他の会員は困難か。高校への行き来に困る場合はと賀井さんが送迎対応できることもあるため事前に相談を。
- ・総合演習については、ここまでやったという引継ぎが重要。連続性を保てるよう情報共有に努める。
- ・金町第二団地へのチラシ配布やサロン見学について不明。地域のサロンが開催日の情報等をと賀井さんから石川さんに確認する。
- ・総合基礎の全日程と総合演習の 9/27・28 を除く全日程の担当が確定。9/27・28 は葛希祭終了後の最終確認など開始時間が不明で生徒だけで行うものである可能性が高いため担当者は現時点では決めない。追って確認する。

#### <講師担当の方へ>

- ・当日は授業開始 15 分前に高校玄関まで先生が迎えに来てくれる。場所は実習室。
- ・資料はと賀井さんにメールして高校へ送ってもらう。最悪の場合、前日でも対応しますと先生は言ってくれている。総合基礎は穴埋め問題の答えを消したものを生徒用、答え入りを先生用として送付する。
- ・グラフばかりの回はせっかく現場職員が講義するので実態の話を交えるようにする。
- ・授業が終わったら情報共有のためにメーリングリストで報告を流す。

次回役員会 2019 年 4 月 18 日（木）19：00～ 金町地区センター 会議室（予定）